

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第1区 —

選挙公報

投票日 2月8日(日)

愛媛県選挙管理委員会

暮らし 平和 人権 安心と希望をとどける政治を — 自民党政治そのものを変える —

物価高騰から暮らしを守る緊急提案

- 消費税廃止をめざし、ただちに一律5%減税。インボイス廃止
- 最低賃金を、全国どこでもすぐに、時給1500円に。中小企業への直接支援で促進
- 医療機関や介護施設への支援拡充、ケア労働者の大幅賃上げによる危機打開を

1 大株主・大企業応援を転換。 社会保障や教育など暮らし応援に

- 均等割・平均割を廃止し、国民健康保険料を引き下げ
- マクロ経済スライド廃止し、物価上昇にみあった年金額の引き上げ
- 大学の学費は半額に引き下げ、入学金は廃止
- 学校給食を中学まで無償に。教材費の公費負担など義務教育の無償化を

2 ジェンダー平等を前に — 権利と尊厳を尊重する社会に

- 選択的夫婦別姓をただちに。同性婚実現を
- ハラスメントを包括的に定義し、明確に禁止する法整備を
- 女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准

3 気候危機打開・原発ゼロに—持続可能な社会を

- 原発再稼働や新增設はストップ。原発ゼロへ伊方3号機も廃炉に
- 温室効果ガス排出量を2035年度までに13年度比75～80%削減。石炭火力からは計画的に撤退。再エネ・省エネの大幅拡充を
- 農地でのソーラーシェアリングの普及など農業振興と脱炭素をセットで

4 「力の支配」を公言するトランプ米政権に 追従する大軍拡・戦争国家づくり許さない

- 集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回と安保法制廃止
- 非核三原則を堅持させ、核兵器禁止条約への参加を
- 「東アジア平和提言」にもとづき、憲法9条いかし平和をつくる外交に注力

地方も民意も切り捨てる衆議院議員定数削減は許しません。
身を切るなら、政党助成金廃止、企業・団体献金禁止こそ。

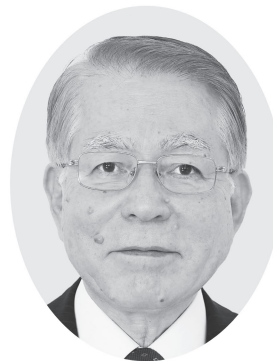
財源は大企業・大株主、富裕層に
応分の負担を求めます！

プロフィール 1952年松山市生まれ。徳島大学教育学部卒。
現在、党派常任委員。

比例代表は **日本共産党** とお書きください



和田 わだ つかさ
日本共産党



ひとりにしない。 その声を見つけれられる政治へ

暮らしの不安に向き合うための、7つの政策。

- 地方衰退の危機を救う「人口減少対策」
- 格差社会の危機から日本を救う「働く人への支援」
- 食料危機から日本を守る「農業政策」
- 巨大地震の危機から日本を救う「災害対策」
- 外交安全保障の脅威から日本を救う「防衛力強化」
- 環境破壊の危機から日本を救う「地球温暖化対策」
- 民主主義崩壊の危機から日本を救う「新たな選挙制度改革」

投票用紙には 1枚目 いしいともえ 2枚目 国民民主党

投票箱

誰もが希望を持てる社会へ

「今まで機会が与えられず諦めていた。」その声に応えるため若い人も、女性も、障がいがある方も一人ひとりの能力が発揮でき、「自分たちにもできる」と思える社会をつくりたい。私は、未来の芽を守り抜く政治を愛媛から実現します。

高額療養費制度を守り抜く

高額療養費制度は、病気になるっても暮らしを守る最後のセーフティネットです。私は、医療の現場で命と向き合ってきた経験を生かし自己負担引き上げに慎重な立場から、命と生活を支える制度を守り抜きます。

もつと手取りを増やす！

私が国会議員になって1年3か月が経ちました。ガソリンの暫定税率廃止や、年収の壁の引き上げなど、暮らしを直撃する負担を減らす改革を前に進めてきました。一方で、社会保険料の負担が重く、手取りが増えにくい現実が続いています。そこで私は、社会保険料還付制度を創設し、現役世代の負担を軽減します。賃上げを行う中小・零細企業の事業主の社会保険料を半減し、「130万円の壁突破助成金」を創設して、働き控えの解消に取り組みます。

石井智恵(いしいともえ) プロフィール

1967年生まれ。2人の娘の母親。
生石小学校、松山西中学校、松山西高卒
岡山県立短期大学看護科卒

役職 前衆議院議員
元愛媛県議会議員
元愛媛県PTA連合会副会長



前衆議院
議員

いしいともえ (58歳)
国民民主党



令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第1区 —

選挙公報

投票日 2月8日(日)
愛媛県選挙管理委員会



ひとりひとりが日本

今、私たち日本は、食料・エネルギー・医療・教育など、暮らしの根幹が揺らぐ大きな転換点に立っています。国を守るとは、誰かに任せることなく、国民一人ひとりが自ら考え、行動すること。「ひとりひとりが日本」その自覚こそが、日本の未来を切り拓く力になります。 **日本はまだ間に合う。**

1 日本人を豊かにする
の柱 ～経済・産業・移民～

2 日本人を守り抜く
の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

3 日本人を育む
の柱 ～教育・人づくり・国家観～

1 “集めて配る”より、まず **減税**
減税と社会保険料削減で国民負担率を35%に抑え、積極財政により国民が豊かになる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う **“NO! 移民国家”**
労働力不足を安易な移民依存に委ねず適正な人口計画をたて、外国人労働者の受入れと土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善します。

4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め国民を守ります。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しをしている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、エネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直し、予防を重視した体制へ転換し、すべての人の健康と安心を支えます。

7 子ども一人につき **月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てやすい環境をつくります。

8 **受験戦争**からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、個性や強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの家**
日本の国力は衰え、国際情勢も緊迫しています。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。



参政党
しのとうあい

比例は
参政党
とお書きください。

参政党の政策
こちらの特設
サイトから！



しのとうあい プロフィール

1989年4月生まれ。愛媛県大洲市出身。現役看護師、二児の母。久米小学校、大洲南中学校、帝京第五高等学校看護科・専攻科を卒業。子どもたちに安心して未来を託せる日本を残したいという強い思いから、入党を決意。

新時代を、前へ。5つの決意

- 1 政治が止まっていたら、暮らしは守れない。

危機管理投資、社会保障改革、人口減対策、安全保障強化——課題が山積する今こそ、政治が決断し、前へ進める力が必要です。スピード感を持って日本の未来を切り拓くには、少数与党下での妥協と停滞の現状を打破しなければなりません。政治資金の透明化など信頼基盤の強化を進め、地方の声が切り捨てられない選挙制度や国会改革に取り組みます。結果を出す政治を取り戻していきます。

主な実績 政治資金透明化に向けた議員立法提出／党のガバナンス改革の提言・推進／女性議員30%目標の策定
- 2 ふるさとで、ちゃんと稼げる仕事を。

物価高を乗り越えるべく、食品消費税をゼロに。中小企業・個人事業主の省力化や価格転嫁を強力に後押しし、手取り収入を増やします。若者の教育・人材育成に思い切った投資するとともに、地域交通や郵便局など地方インフラを守り育てます。スタートアップ支援やAI活用などの「攻めの投資」で地域経済の競争力を高め、ふるさとで働き、夢を追いかける環境を広げていきます。

主な実績 愛媛県の「スタートアップ拠点都市」認定／AI推進法の策定主導／科研費倍増などの科学技術提言
- 3 愛媛の強みで、次の時代をつくる。

愛媛には、全国に誇れる力があります。柑橘をはじめとするブランド農林水産業。造船・海運などの世界的な戦略産業。改修を完了した道後温泉本館。ふるさとの誇る「たから」を次の時代に繋ぎます。また、県・市と連携し、松山空港の駐車場不足解消、外環状道路の延伸、松山港整備、駅前再開発などの基盤投資を進め、愛媛の魅力と可能性を全国・世界へ発信します。

主な実績 松山外環状道路の推進と延伸／道後エリアの高付加価値化支援／耕作放棄地対策の提言取りまとめ
- 4 子どもから高齢者まで、安心をつなぐ。

子どもから高齢者まで、切れ目なく安心を支える社会保障改革を進めます。厚労政務官としての経験を活かし、医療・介護のコスト高騰と担い手不足に対応し、現場で働く皆さんが報われる制度を作ります。障がいのある方、ひとり親世帯、里親家庭などの小さな声に耳を傾け、困っている人に手が届く温かいセーフティネットを築きます。

主な実績 法定養育費制度導入／看護・介護関係者の処遇改善／インフル薬の安定供給／こども基本法成立（議員立法）
- 5 いざという時、いのちと平和を守り抜く。

市内を襲う集中豪雨や南海トラフ地震などの自然災害に対し、命と暮らしを守る備えを徹底します。被害想定の見直しやインフラの強靱化に加え、国・自治体・地域の連携を強化します。日米同盟を深化させ、憲法改正による自衛隊明記、外国からの影響工作の排除、インテリジェンス能力の強化を通じて、揺るぎない平和を守り抜きます。

主な実績 不法滞在外国人ゼロプランの策定／地元豪雨災害の被害復旧／インテリジェンス機能強化

松山・愛媛から、新時代を前へ進めて参ります。

有言速行

「日本はもっと成長できる」「思い切って挑戦してみよう」新政権になり、希望の兆しが見え始めた今。新しい時代への一歩を、ここで止めるわけにはいきません。命を守る医薬品の安定供給も、ひとり親の支援も、働き方を支えるAIの活用も、自然災害からの復旧も。足を運び、耳を傾け、声を届け、できるまでやり続ける。そうやって、皆さんと一つ一つ課題を解決してきました。



日々の活動の様子をお届けします。

チャンネル登録、お待ちしています！→



自由民主党

塩崎
しおざき
あきひさ
(49歳)